

Superior characteristic of
flexibility and safety

追求するのは優しさと実現力です

総合化学で培った確かな技術と品質で
環境と人に優しい商品をご提供いたします

— Product —

不織布

ナノ繊維製品
「E l f a」
混織メルトプローン不織布
「E l F i n o」

スルーエア不織布
「E s S o f t」
複合スパンボンド不織布
「E s B o n d」

織維

複合繊維製品
「J N C F i b e r」

不織布 J N C 株式会社 織維事業部 営業部
〒530-6108 大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル
電話06-6441-3254 FAX06-6441-3393

織維 E S ファイバービジョンズ株式会社
〒530-6108 大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル
電話06-6441-3307 FAX06-6441-3347

※J N C 株式会社はチッソ株式会社の100%子会社として2011年1月12日に設立されました。

不織布産業

川本産業

川本産業は1914年創業の医療用のガーゼ、包帯、脱脂綿で国内販売トップシェアを誇る医療・衛生材料の総合サプライヤー。これまでに培った衛生材料・医療機器・学識経験者との共同研究にも積極的に取り組むことで、医療現場でのニーズを的確に把握する。また、営業活動を通じて、地域に適応した製品の提供や新市場の開拓など、情報を収集により、その地域に適応した製品の提供や新市場の開拓など、情報を収集により、その地域に適応

による高付加価値製品の生産拡大を図っている。近年はコスメ分野に注力。大手ブランドメーカーとの共同開発で、伸縮性を付与した機能性フェイスタスクや拭取り性を向上させている。

ダイワボウボリテック

13年に出展するなど、営業活動を通じて、地域に適応

コダカ産業はテレンシック社(スイス)製の不織布・各フィルムシート溶断・溶着加工機「超音波プラスチックウェルダー」の国内総販売代理権を取得し販売している。毎秒2万回転以上の超音波振動で生じる摩擦熱で加工部品を溶融。複数の素材を溶着し、刃物と接触させることで溶断も同時に進行

コダカ産業

最大6ミリ×140ミリ×厚さ1.4ミリの不織布を1回で加工できることの多機種を用意する。加工機に加え、経験ノウハウをもとに工夫した金型で最大加工寸法240ミリ

にかかる国内企業46社を紹介。世界の不織布メーカー、リストや各種データ表も収録するなど不織布ビジネスにおける実用書として好評だ。

不織布情報

「ヨロジ」は広い好奇心と視野、考え方をもつ先見性を表現した造語で、不織布の可能性に取り組む著者の信念を表している。

有力企業の製品・技術・サービス(順不同)

日本バイリーンは原材料

・製造プロセス・加工法を複合的に組み合わせて、自由自在にその形や性質を変えることができる新素材。それが、Engineering Fabricsです。自由自在の素材だから応用範囲が広い。次世代エコカー用の新素材や新薬の開発に利用できる3次元細胞培養基材として注目を集めるものがあれば、静電気除去クロスをはじめとして暮らしの中で活用されているものもある。いま「エコロジー」「ヘルスケア」「コンフォート」の分野を中心に新たなEngineering Fabricsが登場するとともに、製造拠点も世界各地に拡大中です。ますますEngineering Fabricsから目が離せない。

日本バイリーン株式会社 産業資材事業部(衣料・メディカル資材、電気・工業資材、空調資材)/自動車資材事業部(自動車資材)

〒104-8423 東京都中央区築地5-6-4 浜離宮三井ビルディング Tel.03(4546)1111

バイリーン 検索

不織布情報「ヨロジ」は月刊誌「不織布情報」のほか不織布連書籍を数多く刊行する。特に12・1月合併号の「2013不織布年鑑」は、豊富なデータをもとに不織布

人生行路、キヨロジ

でベトナム思考」は長年不織布に携わった著者の経験から不織布発展の歴史と今後の展望が学べる。

また、緒方知親著「私の人生行路、キヨロジ

」は長年不織布に携わった著者の経験から不織布発展の歴史と今後の展望が学べる。

「ヨロジ」は、

「エコロジー」「ヘルス

ケア」「コン

トロジ

」など、既に生活の中で活用されているものもある。

「エコロジー」「ヘルス

ケア」「コン

トロジ

日本バイリーンは、新たに「Engineering Fabrics」が登場するところでも、製造拠点も世界各地に拡大中だ。

日本バイリーンは、新たに「Engineering Fabrics」を精力的に開発中だ。国内トップシェアを誇る業務用ふきん「クラフレックス」、カウンターコロスや、工業用向けに「クリーンワイヤー」など自社用の3次元細胞培養基材と

クラフレックスを複合的に組み合わせて、自由自在に形や性質を変えられる新素材「Engineering Fabrics」が開発中だ。

日本バイリーンは、新たに「Engineering Fabrics」を精力的に開発中だ。新たに「Engineering Fabrics」が登場するところでも、製造拠点も世界各地に拡大中だ。

日本バイリーンは、新たに「Engineering Fabrics」を精力的に開発中だ。新たに「Engineering Fabrics」が登場するところでも、製造拠点も世界各地に拡大中だ。